

自己実現への道

第52回 ー第2章「積極思考」をする者は山をも動かす(その8)ー

★可能性を探るゲーム＝ポシビリタイジング★

あなたに新しい言葉をご紹介します。Possibilitizing(ポシビリタイジング)という言葉である。この新語は、すべてが明らかでないのに解決の糸口を見つけること、あるいは今まで道がなかったところに一本の道を作ることを意味する。新しい発明につながる研究・開発のプロセスもこの新語はあてはまる。

あなたは今、見たところ解決不可能な問題に直面してはいないか。もしそうなら、ポシビリタイズしてみよう。「**可能性を探るゲーム**」をやってみよう。この方法は難問の実際の解決に、信じられないほどよく役立つ。

白紙に1から10までの横線を引こう。さて、心を虚心に開いて、その解決不可能の問題を成し遂げるに役立つと思われる手段を思いつくままに10カ条リストする。どんなに突飛で、風変わりで、馬鹿げて見えるものでもかまわない。死体から健康な心臓を取り出して、衰弱した心臓を持っている患者の胸部に移植することは数十年前には、とても考えられないことだったではないか。

道徳や、倫理に反しない限り、思いつくアイデアをリストアップしよう。ここでも信念の力は不思議な働きを示してくれる。紙の上に書き進めているとき、もしその中の一つが、内なる神のみ心にかなうものであれば、それがあなたの心にひっかかってくる。そのアイデアをあなたは振り捨てることができないであろう。それが問題解決のひとつの糸口になる。

ポシビリタイジングーそれは山をも動かす。

多くの人達は「不可能だ」と言ってたじろぐ。しかし必死になってぶつかれば、多くのことは突破可能なのである。「断じて行えば、鬼神も退きて道をゆずる」

★「やればできる」の偉大な力★

容易に達成できる目標を成就しようというのであれば、信念の力を借りるまでもない。達成が危ぶまれるようなもくろみに取り組んでいるときには、信念の力に頼るのがよい。そのとき、その力は私たちをどのように導いてくれるであろうか？

それは私たちを前向きに押しやり、肯定的な想定を立てて行動する勇気を与えてくれる。私たちは、**信念の力によって、不可能にも可能にもなる**、と信じて行動できるようになる。

このように偉大な想定のもとで行動する人がいなければ、世の進歩を期待することはできない。あなたに夢を与えた信念の力は、その実現のためにあなたを支えてくれると信じよう。「そのドアにたどり着けば、サーツと開いてくれるだろう」と信じて着実に前進し続けようではないか。強く信じれば必ずそうなることをあなたは体験するようになるであろう。

私は自分に言い聞かせる——私が抱えている問題はきっと解ける。新しい解明の道が与えられる。そして、苦悩は癒されて、明るい張りのある局面が我々を迎えてくれると。

私は信じるー今日やればできる、と自分に言い聞かせれば、完成を目指す充実した明日が我々を迎えてくれることを。

「日々祈りて、願うことはすべて得たりと信じよ。しからば得べし」(マルコ伝)

「人には能わねども、神はあらゆることをなし得る」(マルコ伝)

＜MIKO＞

参考文献：Tough Minded Faith For Tender Hearted People by Robert H Schuller より